

鳥羽の平成を振り返る

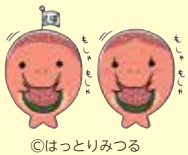
総務課広報情報係 ☎ 25 1114

30年余りにわたって続いた平成が次の時代・令和へ移ります。みなさんにとって、平成はどのような時代でしたか。今回は、平成という時代を「広報とば」などで振り返ります。

平成 (1989年1月8日～2019年4月30日) の主なできごと



- 平成元年 ● 8日から元号が「平成」となる
- 消費税導入
- 新しくなった市立図書館が現在の場所に開館
- 相差天王くじら祭り初開催
- 平成6年 ● 新鳥羽水族館が現在の場所にて全館オープン
- 平成7年 ● 阪神淡路大震災発生
- 平成8年 ● 安楽島町の砥浜海岸で恐竜の化石発見
- 浦村町で牡蠣かきの国まつり初開催
- 平成9年 ● ビルフィッシュトーナメント初開催
- 鳥羽恐竜展'97開催
- 平成11年 ● 日和山遊歩道完成
- 平成12年 ● 保健福祉センターひだまり開設
- みえ・スカイフェスタ2000開催
- 菅島遊歩道「しろんご海道」完成
- 平成13年 ● 広報1000号突破
- 天皇皇后両陛下ご来鳥
- 平成14年 ● 伊勢志摩バリアフリーツアーセンター発足
- 人材育成講座「地球塾」開講
- Z-TVによりケーブルテレビ開局
- 平成16年 ● 島の旅社推進協議会設立
- 市制50周年
- 平成18年 ● 浮島の磯場を利用した「浮島水族館」開始
- 神島「恋人の聖地」認定
- 平成19年 ● リサイクルパーク開所
- 入湯税の導入
- 子育て支援センター開設
- ご当地グルメ「とばーがー」誕生



教育機関

保育所、幼稚園、小学校、中学校で統廃合が進みました。

中学校 6校 → 5校 小学校 12校 → 8校
 保育所 16施設 → 9施設 幼稚園 2校 → 1校

- 平成 15年 3月 鳥羽幼稚園閉園
- 平成 17年 4月 今浦・石鏡保育所を閉所し、かがみうら（旧本浦）保育所へ統合
- 平成 17年 8月 池上・小浜・鳥羽保育所を閉所し、あおぞら保育所へ統合
- 平成 19年 4月 松尾保育所を閉所し、船津保育所へ統合
- 平成 20年 4月 坂手保育所休所
- 平成 21年 3月 坂手小学校休校・小浜小学校閉校
- 平成 22年 4月 国崎保育所を閉所し、相差保育所へ統合
- 平成 23年 3月 国崎小学校閉校
- 平成 24年 3月 坂手小学校閉校
- 平成 26年 3月 鏡浦中学校閉校
- 平成 29年 3月 桃取小学校閉校



昭和最後の広報

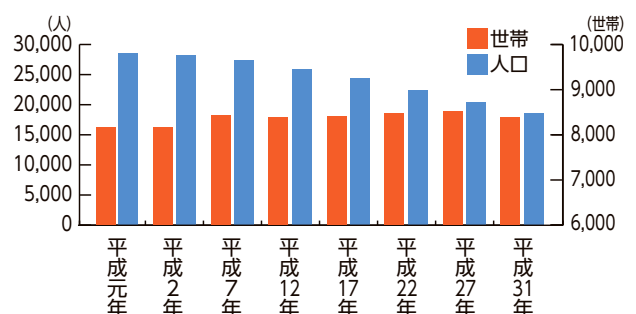
「昭和 64年 1月 1日号」ではなく、西暦の「'89年」となっています。

昭和天皇の体調が思わしくなく、お祝いの自粛ムードが広がっていました。



人口の変化

28,520人、8,164世帯 → 18,616人、8,389世帯
 (平成元年 2月 1日現在) → (平成 31年 3月末日現在)



いよいよ「令和」へ！知っておきたい改元 Q & A

5月1日、皇太子さまが新しい天皇へ即位することに伴って改元します。「令和」には人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つなどの意味が込められ、いよいよ新しい時代が到来します。

元号とは？

年号ともいい、特定の年代に付けられる称号のことです。日本の元号は西暦645年の「大化」から始まり、「平成」まで247の元号があり、1300年以上にわたって使用されています。新元号「令和」は248番目の元号です。

どんな時に改元するの？

江戸時代には慶事や災害などの折にも改元が行われましたが、明治以降は、天皇一代につき元号を1つとする「一世一元」が原則となりました。



● 平成30年 ● 海の博物館に三重大学伊勢志摩サテライト「海女研究センター」開設
● 答志島トロさわらブランド化



● 平成29年 ● 鳥羽・志摩の海女漁の技術が国重要無形民俗文化財に指定
● 鳥羽市海女のまち条例制定



● 平成27年 ● みなとオアシスとば フェスタ2015開催
● 鳥羽マルシェオープン



● 平成26年 ● 鳥羽・志摩の海女による伝統的素潜り漁技術が県無形民俗文化財に指定



● 平成25年 ● 大庄屋「かどや」開館
● 吉永小百合さんが49年ぶりに神島へ HOSUプロジェクトの一環で菅島にて伊勢エビの千匹干し実施



● 平成23年 ● 東日本大震災発生
● 鳥羽マリンターミナル供用開始
● 三田市と友好都市宣言
● 平成24年 ● 三世代海女の中川さん母娘を鳥羽市観光キャンペーンガールに任命
● 平成21年 ● 伊良子清白の家開館
● 平成22年 ● 鳥羽城三ノ丸広場完成
● 子育て応援キャラクター（ジュジュ）決定



※青字は世の中の主なできごと

新しい施設が完成



市立図書館



保健福祉センター
ひだまり



鳥羽マリンターミナル

全国で発生した災害を教訓に 防災意識が高まりました

収穫前のりんごが全て落ちてしまったことから名付けられた平成3年のりんご台風や、平成5年の記録的な冷夏による米不足でタイ米が輸入されたことなどが話題になりました。また、全国各地で大震災が発生するなど、人々の防災意識が高まりました。



平成7年8月1日号
表紙「鳥羽幼稚園の園児らによる放水訓練」

さまざまな祭り



平成25年2月1日号
表紙「ゲーター祭」



平成13年9月1日号
表紙「盆祭り」



平成17年8月1日号
表紙「しろご祭」

交通の変化

平成6年4月 伊勢二見鳥羽ライン全線開通
平成12年5月 周遊バス「CANバス」運行開始
平成18年7月 パールロード全線無料化
平成20年4月 定期船初の高速船きらめき就航
平成21年10月 かもめバス運行開始
平成29年3月 伊勢二見鳥羽ライン全線無料化